

森と木を見て触って感じる”日帰りバスツアー“開催

去る10月30・31日の2日間、一般の方を対象とした“日帰りバスツアー”を開催しました。

このバスツアーは、荒廃している森林や県産材利用施設の見学、キノコの植菌体験などとおして、森林の大切な働きや、やまがたの森林が抱える問題などについて考えていただくために企画したもので、2日間で計34名の方に参加していただきました。

参加者からは、普段目にしない荒廃森林の現状を見学し「改めて森林の大切さを理解した」、また、木材市場では「40年も育てたのに1本2千円は安すぎる。もっと木を使わなければ」などの感想が聞かれました。

参加された皆様、どうもありがとうございました。

なお、来年は、最上地域と置賜地域において開催する予定です。

バスツアーの主な見学箇所と状況写真は以下のとおりです。

庄内コース（10月30日）

- ・「やまがた緑環境税」で整備する海岸クロマツ林や荒廃スギ林の見学
- ・松くい虫被害木が原料の木質ペレットを利用しているアイアイひらたのペレットボイラー室見学
- ・眺海の森でのキノコ植菌体験
- ・県産材利用施設の見学（三川町立東郷小学校）など



庄内海岸クロマツ林



ペレットボイラー室



キノコ植菌体験



温まったキノコ汁



荒廃スギ人工林



木材利用施設（東郷小）

村山コース（10月31日）

- ・「やまがた緑環境税」で整備する松くい虫被害林や荒廃スギ林の見学
- ・キノコ植菌体験
- ・県産材利用施設の見学（天童北部多目的交流センター）
- ・木材流通・加工センター（木材市場）の見学など



松くい虫被害林



キノコ植菌体験



多目的交流センター



荒廃スギ人工林



木材流通・加工センター



参加ありがとうございました